



平成30年12月13日

各 位

会社名 株式会社 銚子丸  
代表者名 代表取締役社長 石田 満  
(JASDAQ・コード3075)  
問合せ先 取締役管理本部長 仁科 善生  
電 話 043-350-1266

## 第2四半期業績予想との差異に関するお知らせ

平成30年6月28日に公表した平成30年5月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

1. 平成31年5月期 第2四半期累計期間における業績予想の修正  
(平成30年5月16日～平成30年11月15日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	9,043	81	99	91	6円71銭
今回修正予想 (B)	9,229	225	243	133	9円76銭
増減額 (B-A)	186	144	144	41	-
増減率 ( % )	2.1%	177.8%	144.7%	45.4%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年5月期第2四半期)	8,960	53	72	42	3円13銭

(注) 当社は、平成30年11月16日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

「アイルランド産天然本まぐろ」や「南まぐろ」など、当社の主力食材である「まぐろ」にこだわったイベントメニューの充実に加え、「銚子まるかじり！」など産地とのタイアップ企画に取り組むなど、『良質な外食体験』の提供を実践し、既存顧客の来店動機高揚と新規顧客の獲得に努めた結果、売上高は前回発表予想の9,043百万円を186百万円上回る9,229百万円となりました。

利益面については、昨年11月以降働き方改革を積極的に推進してきたことが奏功し、総労働時間数が計画を上回って減少した結果、人件費が想定を下回ったことから、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回発表予想を上回りました。

なお、通期の業績見通しにつきましては、平成30年10月1日施行の最低賃金上昇に伴い時給を大幅にアップしたことにより人件費が想定以上に増加するほか、働き方改革の一環として、営業時間の短縮及び年末年始の大繁忙期後に全店での店休日の設定を予定しており、この売上高への影響

が見込まれることから、前回発表予想である売上高 191 億 90 百万円、営業利益 5 億 26 百万円、経常利益 5 億 58 百万円、当期純利益 4 億 12 百万円からの変更はございません。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上